

ピカイち!!のまちづくり

# 林いさお通信



No. 6 1

討議資料

6月議会報告 林いさお後援会 平成22年夏号



5月22日は、国際生物多様性の日 世界中で青少年を中心に植樹等を行います。グリーンウェイブ公式サイトにアップすると植樹地点が緑の木で表示されます。(次頁の一般質問関連)

三芳町議会第4回定例会は、6月1日から6月11日までの会期で開催されました。本会議では、平成22年度一般会計補正予算他7議案、3報告、また議員発議で議会基本条例、議員政治倫理条例等が上程され、可決されました。

## 第4回定例会開催

### ★議会基本条例可決

三芳町議会では平成20年度から町民に開かれた議会をめざし、左記のような議会改革を進めてきました。

1. 議員と行政双方の緊張感を持續させるため一般質問席を設置。
2. 議会をより多くの町民に傍聴して頂けるように夜間、休日議会を開催。
3. 予算議会の状況を町民に伝えるために、議会報告会を実施。
4. 政務調査費にかかわる収支報告書や領収書等の証拠書類をホームページに公表。
5. 各議案に対する議員の賛否等を「議会だより」に掲載。

議会基本条例は、議会改革を推進していく上での指針であり、議会にとってはめざすべき最高規範です。条例では▽議員の活動原則▽町民参加及び町民との連携▽議決責任▽議員と町長等執行機関との関係▽議員間の自由討議と合意形成▽等盛り込まれています。

地域主権が叫ばれ、地方分権型社会に移行していく中、**二元代表制**の一翼を担う議会の役割と責任は大きくなってきています。議会及び議員は、高い志をもって不断

### ★議員政治倫理条例

国政での「政治とカネ」の問題が、政治不信を呼んでいます。三芳町議会は、町民から信頼を得て、公正で民主的な町政発展に寄与するために、議員として活動する際に遵守すべき行動基準を定めました。

条例では▽議員の地位を利用して金品の授与をしない▽公共工事のあっせんや職員採用に関与しない▽飲食物の供与など疑惑を持たれる行為をしない▽議会が定める場合を除き、町が補助金を出している団体の役員に就任しない等。

これらの倫理基準に違反した場合、町民50名以上の署名があれば審査請求できます。

# ピカイちさん



★林いさお後援会事務所  
電話 049-259-2228  
FAX 049-258-0968  
〒354-0045  
三芳町上富1003  
林いさおオフィシャル  
ウェブサイト  
<http://www.isao.bz/>

## 街角ねっと ★三芳町竹の子エコクラブ★



こぶしの里での観察会

### 第11回さいたま環境賞

#### 県民部門受賞

三芳町竹の子エコクラブが、平成21年度さいたま環境賞県民部門を受賞しました。

平成14年に誕生した当町で初めてのエコクラブです。斜斜面(こぶしの里)や柳瀬川での自然体験・観察、生き物調べ、農業体験、落ち葉掃きなど環境をキーワードに楽しく活動をし、主体的に地域で環境活動を行う子ども達を育成しています。

また、こどもエコクラブ全国事務局が募集する壁新聞で、平成19年度から3年連続で埼玉県代表に

選出されています。毎年50名近い子ども達を町内3校の小学校から募集していますが、すぐに定員一杯になるほどの人気があるとのこと。

代表の村上久美子さんは、「三芳町にある自然が自慢です。自然と人間が共生して生きてきた二次林文化を子ども達に伝えたい。次の世代に残していくのが私達の使命」と話してくれました。

支援してくれる大人のサポーターを募集しています。お問い合わせは、下記に。

※問い合わせ  
代表サポーター 村上久美子  
電話049-259-6104

今年95歳になる伊與田寛先生の「老子に学ぶ人間学」の講座が始まりました。学生時代から安岡正篤氏に師事され、現在も論語精神の昂揚に尽力されています。◆天は長く地は久し。天地の能く長く且つ久しき所以の者は、其の自ら生ぜざるを以って、故に能く長生す(老子7) ◆天は永遠であり、地は久遠である。天地の大自然がそのように永久の存在を続けていけるのは、天も地も無心であって自分で生き続けようなどとはしないから ◆私心私欲をもちたずに生きること・・・人が生きる上で難しいテーマですが、閉塞感が漂う社会の中で、何よりもこうした生き方が求められているのではないのでしょうか。